

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと。美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものによきわしい自然と誇りに生きよう。
奈良は未来をひらくまち。青少年は健康で、はつらつと、正しく強い人間になろう。
奈良は皆のまち。みんなのしあわせのために、おたがいに助けあおう。
奈良は清浄で平和なまち。旅行者にはあたたかく親切に接しよう。
奈良はのびのびなまち。市民の創意で、傳統と調和のとれた新しい住みよいまちづくりをしよう。

奈良市民だより

No. 266

市民のうごき

(昭和48年2月1日現在)

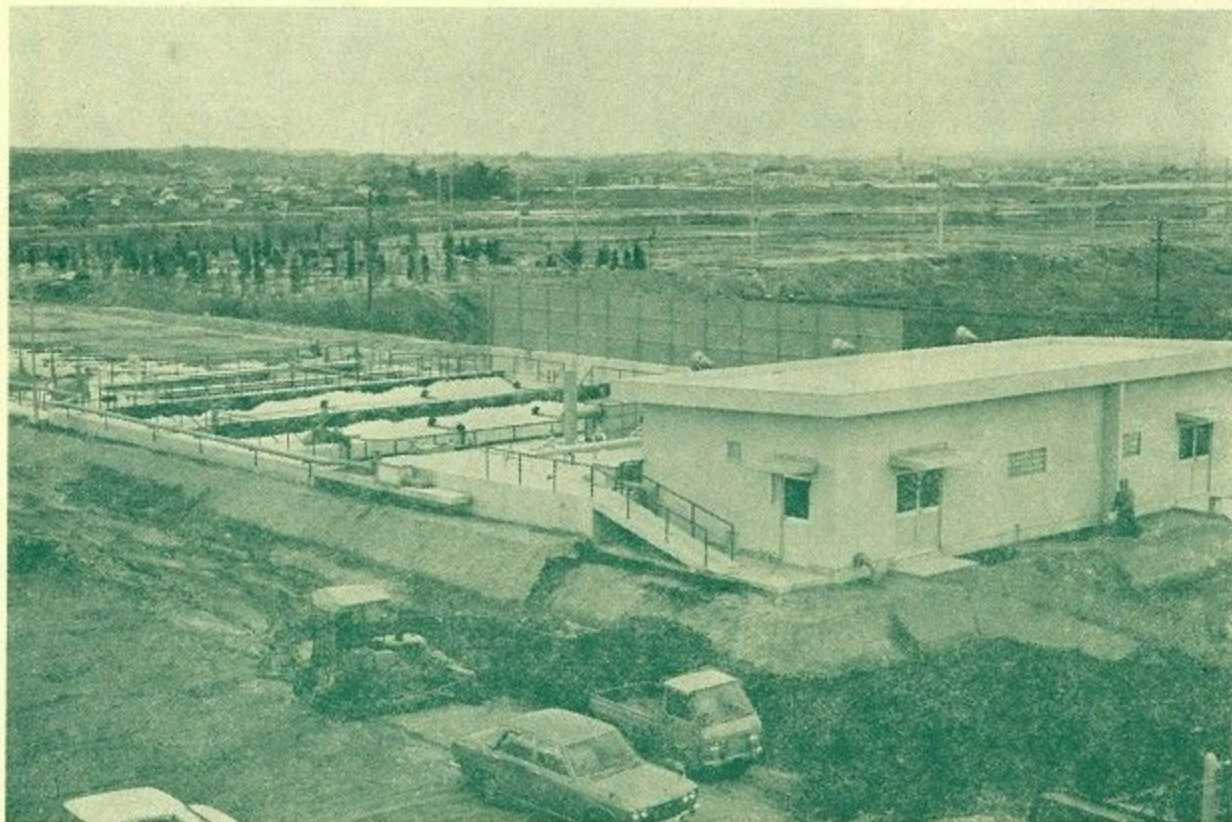
前月比(△印は減)

人口 228,810人(1,011)

男 111,181 (511)

女 117,629 (500)

世帯数 69,656 (335)



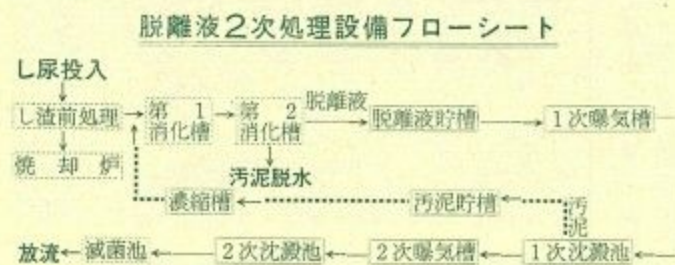
魚も住める水に浄化する施設として完成した脱離液活性汚泥処理場

二次処理施設が完成

奈良市が増設を進めていた大安寺下水処理場の二次処理施設の完工式が二月七日午前十時から、鍵田市長、今西市長、今西市議会議員ら関係者約四十人が出席して行なわれました。神事のあと鍵田市長は「市として当然なすべきことをやっただけで、これからはさらに処理施設を充実して佐保川に清い水を流すようにしたい。それと同時に下水道の完備に力をそそぎ、名実ともにそなわった国際文化観光都市づくりをめざしたい」とあいさつしました。

大安寺下水処理場強化

浄化能力を倍増 人口増にも当分大丈夫



こんど完成した第二次施設は、建設費七千百万円をかけて、四十六年十二月着工、昨年十一月末に工事を終り、調整運転中であつた「脱離液処理施設(活性汚泥法)」で、貯槽(二百五十立方尺)、第一次曝気槽(四百三十二立方尺)、第二次曝気槽(千七百立方尺)を備えたもので、いずれも鉄筋コンクリート造り。これを主体として曝気設備、ポンプ九台、播種機二台、送風機四台などの設備からなつています。

汲み取ってきたし尿を、既



西安との姉妹都市

鍵田市長、韓儀典局長(中国)と歓談

外務省賓客として一月二十二日から同二十九日まで滞日していた中国外務省の韓儀典局長一行八人が、同二十六日大阪から奈良市を訪れました。一行は法隆寺、東大寺を見学したあと、正午から奈良ホテルで開かれた奈良市主催の昼食会に出席、鍵田市長、加藤市議会議長らと歓談しました。

韓局長らの奈良訪問は非公式でしたが、奈良市が昨年十二月二十日に正式申し入れをして西安市との姉妹都市提携問題について話し合いました。

この日、奈良市からは本影の百方塔が、中国側からは青磁の花びらがお互いに贈られ、千二百年前の友好を今に再現するようなムードにつつまれた歓談の一ときでした。

【奈良市】市議会議長富雄北・平城岡地区の内容を抄録、一部「市政に関する世論調査」の分析を掲載。

再現を語る

を四分の一規模に模して造られたものだ。昨年八月に新市庁舎の建設予定地の三等中学校庭から中国の開元通宝(唐時代の貨幣)が見つかったのも西安と奈良の因縁の深さを物語るものだ」と話せば韓局長も「現在の西安市の人口は百万だから、いまもちょうど四分の一だね、それに三年前西安市でも和同開珎(奈良時代の貨幣)が発見された」とわざわざ「和同開珎」の文字をメモ紙に書いてみせるなど終始なごやかな空気が流れていた。

【地区自治連合会長】明治松岡浩治

設の消化槽で化学的処理して泥と分離、そのあとの液体部分をこんどの新施設で処理しようというもので、自然発生した好気性のバクテリアを利用して浄化させるものです。既設のし尿処理施設は昭和三十八年に大安寺下水処理場に併設されたもので、最近では一日平均約百六十立方尺のし尿を処理していますが、急激な人口増でし尿処理量も増え、五十年には一日二百立方尺の処理が必要になると見込まれ、施設の増設が急がれていました。

新施設の完成によって、いままで下水とし尿を同一施設で処理していたものが、別々に処理できることになり、処理能力も大幅にふえ、当面の人口増には余裕をもって対処できるようになりました。

現在着実にすすめられていく下水道工事とともに、完全処理されたきれいな水が放流できるようになったことで、佐保川に「アユ」などの鍵田市長の構想の実現へ大きく一歩ふみ出したものといえます。

【写真】鍵田市長(左)と韓儀典局長(右)の歓談。お年寄りにおもちつき。老人ホーム和楽園(市内紀南町)で、二月八日恒例のおもちつきとせんざいの会が開かれました。お年寄りに存分に食べてもらおうと、民生委員の人たちがもち米やお金を持ち寄って、毎年旧正月の前夜にもお祝いしているもので、老人たちの楽しみの一つ。

【町内自治会長】押上町中田兼三郎▽等屋町西田武治▽上清水町野田重信▽山之上町植谷雄太郎▽梅園町福島春三▽大宮町一丁目第四古田重訓▽西九条町中村文次▽香東町森山嘉治▽杏南町中西武彦▽杏中町中西吉治

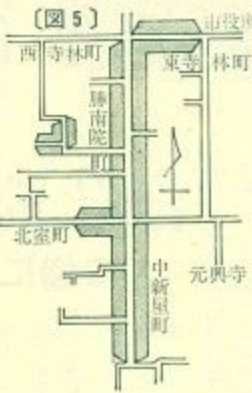
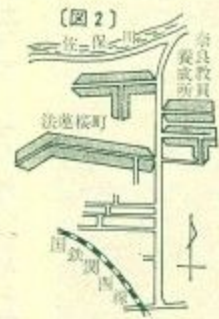
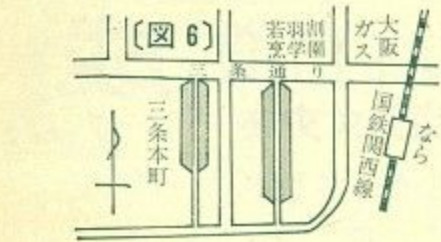
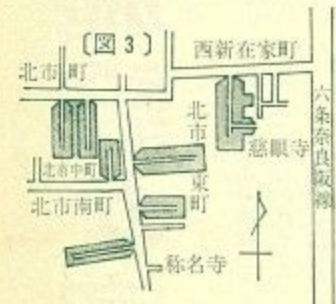
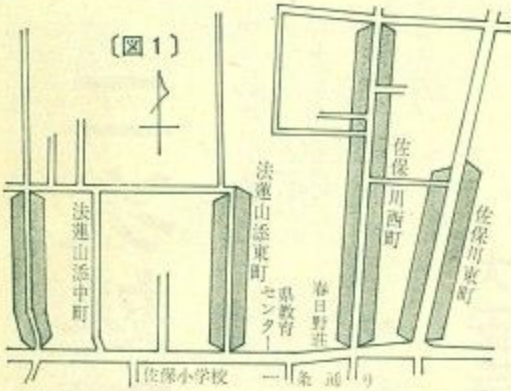
【本号増ページ】全8ページ。本号は増ページして、つぎのとおり付録四ページをつけました。

名実ともにそなわった国際文化観光都市づくりを目ざして、市では公共下水道の整備を急ピッチですすめています。四十五年度から受益者負担制度を採用して財源を補なつたので、工事は順調にはかどります。このほどつぎの区域が処理可能となり、あらたに二百五十戸の家庭で、浄化そのもののため水洗便所が設置できるようにになりました。これで全市で対象家は一万一千八百五十五戸となりますが、実際に水洗化されているのは六千五百九十五戸で、普及率は五五・六％と、なかなかほかの市では、汲み取り便所の水

水洗化さらに250戸

下水処理区域広がる

水洗化は、一戸四千円の助成金を出し、また希望者には一件四万円まで無利息で融資する



など奨励していますので、この機会にぜひご利用ください

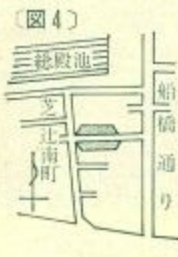
新たに住居表示

町界や町名を整理

町界・町名の整理は昨年末で実施予定地区の約二五％を終了行なっています。これは、昨年に引きつづき

この案は三月の定例市議会の議決を経て、七月一日から実施する予定です。

あらたに水洗化可能となつた区域はつぎの各町のそれぞれ一部(略図網目部分)となっています。



- 【図1】佐保川東町・佐保川西町・法蓮山添東町・法蓮山添中町
- 【図2】法蓮山添中町
- 【図3】西新在家町・北市中町・北市南町
- 【図4】芝辻南町
- 【図5】東寺林町・北室町・勝南院町・中新屋町
- 【図6】三条本町



町名新旧対照表

新町名	旧町名	旧通称町名
登美ヶ丘四丁目	中山町	登美ヶ丘町四丁目中山椋谷
登美ヶ丘五丁目	中山町	登美ヶ丘町五丁目
登美ヶ丘六丁目	中山町	登美ヶ丘町六丁目
東登美ヶ丘一丁目	中山町	登美ヶ丘東一丁目
東登美ヶ丘二丁目	中山町	登美ヶ丘東二丁目
東登美ヶ丘三丁目	中山町	
中山町一丁目	中山町	中山椋谷
中山町二丁目	中山町	
中山町三丁目	中山町	中山町学園朝日町
中山町四丁目	中山町	学園朝日町
学園朝日町一丁目	中山町	学園朝日町
学園朝日町二丁目	中山町	学園朝日町
朝日町一丁目	中山町	学園朝日町
朝日町二丁目	中山町	学園朝日町、朝日町、敷島町
敷島町一丁目	秋篠町	敷島町
敷島町二丁目	秋篠町	敷島町
あやめ池北一丁目	西大寺町	あやめ池町北三丁目、あやめ池町北四丁目
あやめ池北二丁目	西大寺町	あやめ池町北二丁目
あやめ池北三丁目	西大寺町	あやめ池町北一丁目、あやめ池町北二丁目、西大寺町二丁目
あやめ池南九丁目	菅原町	あやめ池町南五丁目
学園南二丁目	菅原町	あやめ池町南五丁目

【注】町名の重複するものは、それぞれその町の一部を示します。

油断は禁物

ここにもヤミ業者

汲み取りや浄化そう清掃

最近、市内で浄化そうやし尿の汲み取りをするヤミ業者が横行しています。浄化そうの清掃をするには、国の講習を受けた浄化そう管理技術者の資格と、市の許可が必要です。市内では奈良市清美公社しか認めていませんので、他の業者はこのようにな仕事はできません。また、市清美公社は汲み取ったし尿や、清掃の際に出る汚水はすべて市のし尿処理場

へ運搬して処理しています。が、ヤミ業者は山林や川へ捨てて環境破壊の原因をつくっています。

「奈良市清美公社」と白色で書かれた車以外の車が、お宅へ汲み取りや浄化そうの清掃にきたときは、すぐ警察か同公社(電話〇八七八三番)へ通報して、ヤミ業者にだまされたいよう同公社ではのぞんでいません。

ふえる空巣のご難

よいか通帳・印鑑の保管

=郵便貯金=

奈良郵便局の話によると、最近郵便貯金の通帳や証書などの盗難被害が大変ふえてきたというので、近畿郵政監査局の調べでは、被害の大部分はアパートや団地、会社の寮などで留守の間に空巣に入られたものです。またそのほとんどが、通帳とともに届出の印鑑も盗まれ、犯人は盗んだその足で郵便局にかけつけ、預金者になりすまして貯金を引き出す例が多いようです。郵政省では預金者保護の建前から、泥棒による貯金の引き出し防止に苦心しています。が、預金者のみなさんも盗難の被害にあわぬよう、平素から心がけ、もう一度貯金通帳などの保管状態を再点検し、印鑑は別に保管するよう、また盗難に気づいたときは、すぐ近くの郵便局へ届け出るよう望んでいます。

市農業研究会

連合会の総会

奈良市農業研究会連合会

【訂正】二月一日付「二月の行事予定」欄で、母子福祉大会を十七日としましたが、十八日の誤りですので訂正します。

市民相談

市庁舎別館で

- ◆市政相談 市政のことなら何でもどうぞ。平日午前9時～午後4時。土曜日は午前中。
- ◆心配ごと相談 個人的な悩みことや借地借家など、どんな相談にも応じます。秘密厳守。金曜日以外の平日午前9時～午後4時。土曜日は午前中。
- ◆法律相談 平日午前9時～午後4時に受けつけ、相談カードを渡します。月曜日は午後1時～3時半に弁護士が直接相談に応じます。3月中の担当弁護士。(敬称略)
- 5日 篠田吉之助 12日 沢栄三 19日 武田 清好 26日 梅田満
- ◆人権相談 人権上のあらゆる相談に応じます。毎週金曜日午前9時～午後4時。市庁舎別館と西部公民館で。3月中の担当相談員。(敬称略)

- (市庁舎別館) (西部公民館)
- 2日 石原 フジ 上田 政治
- 9日 狭川 明俊 {東雲 茂男 五嶋 光恵}
- 16日 {荒木 武男 高石 武一郎 米浪 勝之助 島田 米造}
- 23日 植松 宗平 赤堀 綾子
- 30日 法務局職員

文化財護持へ放水演習(正倉院で)



文化財を守る
防火訓練

消防陣は必死

第十九回文化財防火週間中の一月二十六日、正倉院で防火訓練が行なわれました。午前十一時正倉院南側の雑木林から出火、校舎(あざくら)に燃え移ったとの想定。出火と同時に皇宮警察京都

ポリと水のペールでつつみました。またこの週間初日の一月十二日には西消防署が霊山寺(富雄中町)で、同二十四日に市消防本部が法華寺、同二十五日には奈良国立博物館でそれぞれ自衛消防隊と一体となつてのきびしい訓練を行ないました。

市民の生涯教育の場としての公民館建設を進めている奈良市に、また一つ公民館分館ができました。こんど新たに完成したのは、市内下狹川町の人たちが待望していた狹川公民館分館で、その完成式が二月九日関係者や地元の人たち七十七人が出席して行なわれました。



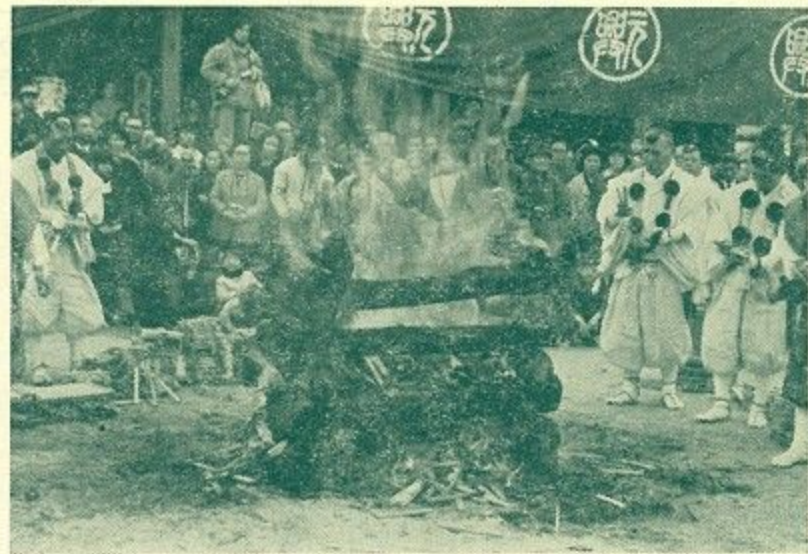
水道料金のお支払いに口座振替えを
市水道局では、水道料金や修繕料金の支払いに便利な指定金融機関の口座振替制度を実施しています。図のような方法で支払われますので、手数料がかかりません。忙がしい方や不在がちな家庭では、どんどんどご利用ください。

ご存じですか?
簡易保険料のお得な払込み方法
6ヵ月前納 半月分の
1ヵ月前納 1ヵ月分の
割引があります
奈良郵便局

節分に
にぎわう

二月三日は節分の日。市内各所の社寺では恒例の豆まきなどの行事がにぎやかにくりひろげられました。暖かい日よりめぐまれ、各地とも多数の人出で大にぎわい。

元興寺極楽坊では午後二時から伝統の柴灯(さいとう)大護摩供養があり、「火渡り」の行事が行なわれました。東大寺二月堂では午後二時から豆まき、また興福寺でも午後六時から六比きの鬼がたいまつをふりかざして群衆の前であばれる鬼追いが参拝客をあつめ、一方春日大社では午後六時、約三千のとうろうにいつせいに点火する万とうろう。朱色の面影をよみの中にはのかに浮びあがらせていました。



燃える燃える(元興寺極楽坊の柴灯大護摩供養)

市体初のスキー競技

参加53人、土井父子活躍



さあすべるぞ(箱館山スキー場でのスキー教室)

市教育委員会と市スキー協会など共催の「スキー教室」が、ことし十一回目を迎えて二月一日から三日間滋賀県箱館山スキー場で開かれました。初回から連続参加の市内北天満町吐山真さん(42歳)、最年長の奈良終町川上吉郎さん(53歳)ら五十三人が参加しました。

火災発生		(累計)
建物	2件	(2件)
その他	1件	(1件)
救急車出動	216件	(216件)
交通事故	105件	(105件)
死者	2人	(2人)
傷者	64人	(64人)

市消防本部・奈良警察署調べ
(48年1月1日〜1月末)

箱館山スキー場で開かれました。初回から連続参加の市内北天満町吐山真さん(42歳)、最年長の奈良終町川上吉郎さん(53歳)ら五十三人が参加しました。

交通調停の手びき

ソフトな空気の中で解決の道さぐる

大ていが3ヵ月以内で処理

交通調停は、残念ながらふえつづけています。被害者と加害者の間におきる交通賠償問題は裁判所に持ち込まれる件数も増加の一途をたどっています。これらの民事事件は、訴訟と調停によって解決の道を見つかるものですが、裁判所では、調停のよい点を生かして、早く争いを解決するため力を入れています。これを交通調停といっています。

調停の手続き
交通調停は、全国五百七十五カ所の簡易裁判所で取り扱っています。調停の申立ては、相手方居住地の簡易裁判所の窓口となっています。申立人に特別な事情があるときは、自分の居住地の簡易裁判所でも受けてくれます。申立書は裁判所に用意してあって、書き方なども教えてくれます。印鑑をもって行けばよろしい。

調停室で行なわれ、また必要があれば調停委員会が、申し出を待たずに事実調査もします。また事故の目撃者などから事情を聞く場合でも、訴訟のように「証人」として呼び出し「宣誓」させるなどのような厳格な手続きによらず、任意に調停室に来てもらい、話を聞くというソフトな方法をとります。

皆さんの心がけ一つで
13件に止めましょう
市消防本部が心得帳

「平和な家庭に火事はなし」
「夫婦げんか 火事のもと」と、家庭から火事を締め出すねらいで、市消防本部は徹底した予防消防を推します。市民みなさんの協力によって、四年連続して「日本一火災の少ないまち」をつくりあげましたが、ことしはさらにその記録を縮めようと、建物火災を十三件まで制圧することを目標に、強力な予防活動を展開、新年度には婦人消防職員を採用して深く家庭内に入り、家庭火事の根もとを絶とうとしています。

しかし、この一月にはすでに建物火災が二件発生し、冬

から春先にかけての火災シーズンが心配になってきました。空気が乾燥してすべてが燃えやすくなる上に、暖房やたき火など火気の絶やせぬところへ、気のゆるみが手伝わって毎年この季節に火災の発生が集中しています。

火事は一瞬の油断から―市消防本部では、みなさんの生命・財産を火災から守るために、二十万市民一人ひとりの警火心によって、奈良のまちを「火事のないまち」にしてほしいと、火災シーズン乗り切りのため、つぎのような日ごろの注意を強調しています。

から給油する。

◆使ったあととは、完全に消え
たどうかを確かめる。

◆就寝・外出時には、事前に
完全消火を確認する。

たき火

つたいに避ける。

◆たき火の近くに消火用の水を準備し、終ったら跡始末を完全にして火だねを残さない。

◆煙や炎があがつて、火災とまぎらわしいようなたき火

改正道交法
4月1日施行
免許証の期限は
誕生日を基準に
試験制度も変わります

道路交通法の一部改正（四月一日施行）にともなつて、運転免許証の取り扱いなどがつぎのように一部変わります。

外でも受講できます。
免許証の有効期間 昭和四十八年四月一日以降に免許証を受ける方（免許更新者も）は、その誕生日を基準として三回目の誕生日までが有効期間となります。三月三十一日までは今まで通りで、つぎの

・ 3月15日まで
市・県民税の
申告

ことしも市・県民税の申告期がやってきました。三月十五日は四十八年度市・県民税の申告期限です。四十七年度中に収入のあった方はこの日までの間に申告してください。申告用紙は市役所から二月中旬にお届けします。

た方で、申告用紙が届かない方は、市民税課（電話②一―一―番）へ連絡してください。すぐ送ります。

なお、税務署へ所得税の確定申告をされる方や、勤務先から給与支払報告書を市に提出されている方は、原則として申告の必要はありません。

四十七年中に収入のあった方はもれなく申告していただき、納税にご協力くださるようお願いいたします。

|| 市民税課 ||

固定資産税課 税台帳の縦覧

市固定資産税課では昭和四十八年度に課税される固定資産税の課税台帳をつぎのように縦覧します。ことしは固定資産税の基準年度にあたる、評価替えをしていますのの、ぜひ縦覧してください。

2
月
28
日
は

固定資産税・都市計画税 第四期分
下水道事業受益者負担金 第三期分
の納期限です

都市計画税 第四期分
益者負担金 第三期分
の納期限です。

農業委員の
選挙人名簿

市選挙管理委員会では、農業委員の選挙人名簿をつぎのとおり縦覧します。該当者はこの期間中にたしかめてください。

持ち運びしない。
◆火を消したことを確認して

奨学金をどうぞ

新年度給付生
申込み20日から

れに進学しようとする人。
【受給資格】①学校教育法に
よる高等学校、高等専門学
校、大学のほか盲学校・ろ

善良であること。

【奨学金の内容】①高校・日生
活保護家庭は月額四千円、
その他の家庭は同三千五百

えて、二月二十日から三月十日までに奈良市紀寺町八二六、市社会福祉事務所福祉課（電話〇七〇三四・七一〇四）

育児教室
赤ちゃんの
そだてかた

技能（路上コース）Ⅱが受け
られませんか。四月からの改正
番へ申し込んでください。

奈良保健所（市内西木辻八軒町、電話の六一七一番）の「育児教室」がつぎのように開かれます。受講料は不要。

殺そ剤
無料配布

ねずみは家具をかじった
り、食料を食いあさるだけ

三月中に申請

昭和四十八年度に奈良市役所（水道局を除く）へ物品を納入する競争入札（見積り）に

取引きのおもな物件名
量・金額については取
失、とくに官公庁につ
の証明書）②営業品目書
定価表、カタログ、その

は法務局。個人の場合は区町村長の各証明したものと④身元証明書（本籍地市町村長の証明）⑤納税証明書（申請書提出直前一年

参加を希望する業者は、つぎの要領で三月中旬に指名願いを提出してください。提出先は市内東寺林町、奈良市役所管財課調達係（電話〇一一一―番 内線二五三番）です。

【提出書類】 物件供給入札（見積り） 参加申請。

【添付書類】 ①営業履歴書お

の品目、資料および専売の許、実用新案等の権利のもの、または営業許(認可)制によるものがればその証明③使用印鑑(見積書の提出、入札の加、契約の締結、納品等代金の請求ならびに領収ため使用する印鑑は所定

の完納証明。法人は法人
・地方税、個人は所得税
（地方税）⑥委任状（契約
の受任者をおくとき）⑦
約書（所定様式による）
【その他】提出後の修正は
めにくいので、十分精査
できるだけ持参してくださ
い。

質問とその答え

＝ 居住環境 ＝

◇あなたは、奈良市に住んで「よかった」とお思いですか。

1. よかったと思う	72.1%
2. そうは思わない	1.8
3. どちらともいえない	24.3
4. こたえない	1.8
計	100.0

◇(前問で「よかったと思う」と答えた人に)それはどういう点ですか。具体的にお聞かせください。

(自由回答＝複数)

1. 市の政治がよい	2.7
2. 人情や気風がよい	4.8
3. 自然環境がよい・公害がない	18.2
4. 古社寺・史跡名勝がゆたか	15.6
5. 買物に便利	5.7
6. 食料品・日用品が安い	1.0
7. 教育施設が整っている	7.0
8. 医療機関が近い	6.8
9. 市の行政機関(出張所・連絡所)が近い	4.6
10. 交通機関が便利	9.0
11. 子どもの遊び場に恵まれている	4.5
12. 金融機関が近い	6.1
13. 道路・下水道が整っている	3.2
14. 市民税が安い	0.7
15. 公共料金が高い	0.9
計(回答数1,904)	100.0

◇(同「そうは思わない」と答えた人に)それはどういう点ですか。

1. 市の政治に不満	2.9%
2. 人情や気風がよくない	2.9
3. 自然環境がよくない・公害がある	0.8
4. 古社寺・史跡名勝がありすぎる	0.2
5. 買物に不便	6.6
6. 食料品・日用品が比較的高い	17.2
7. 教育施設が不備	3.5
8. 医療機関が遠い	5.9
9. 市の行政機関(出張所・連絡所)が遠い	5.3
10. 交通機関が不便	4.7
11. 子どもの遊び場が不足している	9.2
12. 金融機関が遠い	1.8
13. 道路や下水道が不備	12.2
14. 市民税が高い	13.5
15. 公共料金が高い	8.7
16. 住んで日が浅い	0.6
17. その他	0.3
18. こたえない	3.7
計(回答数1,242)	100.0

＝道義のまちづくり＝

◇ギャンブル収入を財源とすることは「道義のまちづくり」に反するとして、奈良市は五市競輪事務組合から脱退しましたが、あなたは

うということのようです。試みに「四市への強硬申入れ」を支持しないと思えた三十七人に、その理由をたずねたところ「競輪はその市の財源だから」というのが27.0%、ついで「ギャンブル必ずしも悪くない」と「他市へ移転させるのは利己的すぎる」が各18.9%ありました。

これに賛成ですか、それとも反対ですか。

1. 全面的に賛成	44.5%
2. 賛成だが時期尚早	40.2
3. どちらともいえない	0.3
4. 反対	12.0
5. こたえない	3.0
計	100.0

◇あなたは、奈良市から競輪公害をなくすために、競輪場を奈良市から廃止することに賛成ですか、反対ですか。

1. 賛成	61.4%
2. どちらともいえない	28.6
3. 反対	7.9
4. こたえない	2.1
計	100.0

◇奈良市では「1年たったら競輪をやめるか、他の4市がやめなければ競輪場を他市へ移転してもらう運動をおこす」と決め、これを4市競輪事務組合へ伝えています。あなたは、この市の態度を支持されますか、それとも反対ですか。

1. 支持する	55.8%
2. どちらともいえない	32.5
3. 支持しない	9.5
4. こたえない	2.2
計	100.0

＝ごころうさん・早寝早起き運動＝

◇奈良市では、心の触れ合う明るいまちづくりをするため、「ごころうさん・早寝早起き運動」を推進し、進め、こととして3年目を迎えました。あなたは、この運動をご存知ですか。

1. 知っている	79.3%
2. 知らない	19.4
3. こたえない	1.3
計	100.0

◇(前問で「知っている」とこたえた人に)あなたは、この運動の「推進大会」が中央体育館で去る7月開かれたことをご存知ですか。

1. 知っている	61.0%
2. 知らない	35.8
3. こたえない	3.2
計	100.0

◇あなたは、この運動をもっと推進させるべきだと思えますか。それともそうは思いませんか。

1. 推進すべきだ	72.6%
2. どちらともいえない	22.8
3. 反対	2.8
計	100.0

地域の分類

【旧】
【南西部農業地帯】都勢・伏見・富雄北・富雄南各校区の一部と東市・大安寺・平城・帯解・明治・辰市・あやめ池各校区
【東部農業地帯】精華・田原・大柳生・柳生・東里・炭川の各校区
【西部住宅地】都勢・伏見・富雄北・富雄南各校区の一部と学園南・学園北両校区

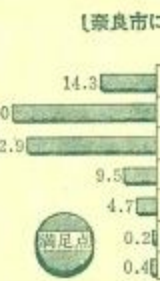
住みよいまちづくりは成功

不満足は物価高

居住環境

「日本一暮らしよいまちづくり」を目標としている奈良市だが、市民ははたして「住みよい」と思っているかどうか？まず、調査の第一面である「住んでよかった」との結果は「住んでよかった」と答えたのが72.1%で、去る四十二年以来の調査で初めて70%台を記録しました。「住みよい」と思わぬは、わずかに1.8%に過ぎず「どちらともいえない」が24.3%でした。住みよいと感じている人は、四十五年調査時に55.1%だったのが、翌年は67.2%となり、四十七年72.1%と年ごとにふえ、逆に住みよいと思わぬ人は16.1→10.6→1.8%と著減傾向となつていのは、奈良市がたしかに「住みよいまち」へ成長している足跡を示しているといえます。

「住みよい」と思っている人は東部農業地帯(80.0%)をトップに旧市内(79.1%)、西部住宅地(70.7%)、南西部農業地帯(64.7%)の順に傾斜し、男性(67.6%)より女性(75.6%)の方に多く、60歳以上(83.6%)をトップに若くなるほど愛着度が落ちて二十代(61.6%)が最低となっています。



トップ三羽ガラスというわけですが、このうち市民税は、奈良市ではすでに四十四年度から標準税率に引下げた他都市と変らず、均等割は大都市よりも安くなっているため、決して高いはずはないわけですが、国税・地方税を問わず、税金が高いという不満が住民感情として固定化していることが調査に出てきたものといえます。また道路や下水道については、激しい都市開発による市内での地域差の現

れと見られます。居住環境についての満足点と不満足点を大別して比較すると別図のようになりますが、自然環境では満足点がはるかに大きく、生活の利便さでは不満点がやや上回り、市政についてはなお不満が目立っています。奈良市では、この親しまれる自然環境をさらに大きく生かす施策が、居住環境をよりよくする絶対条件であることを物語っているように見えます。

奈良市が競輪組合から脱退しても、残る四市および県の競輪が依然として開催され、この競輪場をもつ奈良市の住

民は相変わらず競輪公害に悩まされています。そこで市としては、競輪場の廃止を強く打ち出し、四市競輪事務組合へ一年後にその廃止、ないしは他市への移転運動をおこすことを申し入れていきます。これに対する市民の反応を聞いてみました。

「競輪場の廃止」に対しては、全体の61.4%の人が賛成したが「四市への強硬申入れ」に対しては、支持55.8%と減っている。その傾向はつぎのとおりです。

競輪場廃止 四市への申入れは賛成 61.4% 55.8% 反対 28.6% 32.5% どちらともいえない 10.0% 11.7%

市政への要望

物価に悩む

道路・交通に関心

ところで、市民が奈良市政に対し、具体的に何を望んでいるかを順位を記入していくつかを答えてもらいました。その結果第一位としての回答は消費者物価対策(14.7%)があげられ、奈良市民も他都市と同じく物価高に悩まされていることがわかります。要望のベスト10はつぎのとおりですが、青少年対策、都市改造は意外に低位に位置しています。

①消費者物価対策 ②道路整備 ③交通対策 ④社会福祉対策 ⑤税金対策 ⑥都市公害対策・下水道整備 ⑦住宅対策 ⑧公園緑地整備 ⑨文教対策・清掃対策 ⑩付録3・4面にも調査結果を掲載しています。

市民はこのように考える

「日本一暮らしよいまちづくり」を目標としている奈良市だが、市民ははたして「住みよい」と思っているかどうか？まず、調査の第一面である「住んでよかった」との結果は「住んでよかった」と答えたのが72.1%で、去る四十二年以来の調査で初めて70%台を記録しました。「住みよい」と思わぬは、わずかに1.8%に過ぎず「どちらともいえない」が24.3%でした。住みよいと感じている人は、四十五年調査時に55.1%だったのが、翌年は67.2%となり、四十七年72.1%と年ごとにふえ、逆に住みよいと思わぬ人は16.1→10.6→1.8%と著減傾向となつていのは、奈良市がたしかに「住みよいまち」へ成長している足跡を示しているといえます。

「住みよい」と思っている人は東部農業地帯(80.0%)をトップに旧市内(79.1%)、西部住宅地(70.7%)、南西部農業地帯(64.7%)の順に傾斜し、男性(67.6%)より女性(75.6%)の方に多く、60歳以上(83.6%)をトップに若くなるほど愛着度が落ちて二十代(61.6%)が最低となっています。

「住みよい」という理由はいくつかあるが「自然環境がよい」「公害がない」がトップで18.2%、ついで「古社寺・史跡名勝が多い」15.6%と古都奈良の特性をたたえています。以下住みよくなったから、

「住みよくなった」とする理由では「食料品・日用品が比較的安い」と物価高をなげく人が飛び抜けて多く17.2%、ついで市民税が高い13.5%、道路や下水道の不備12.2%があげられています。これは過去の調査でもつねに

「道義のあるまちづくり」を施政の基本方針の一つに掲げる奈良市では、行政のスジを通してギャンブル財源を断ち、さらに競輪公害をなくする布石として、四十七年七月

当時の五市競輪事務組合から脱退しました。これを市民がどう受取っているかを調べました。

ギャンブル財源と絶縁するための競輪脱退については、「全面的賛成」が44.5%、「賛成だが時期尚早」と条件づきが40.2%、これに対し「反対」を表明したのが12.0%と、

この調査は調査員が調査対象に会って質問するという面接法により、ランダムに五百人の有効回答者三百九十一人

結果の分析には性別・年齢・職業別・学歴別・居住年数別のほか地域性を考

え

え

市民はこのように考える

市政についての世論調査

ほしい！市民会館 公民館利用者片寄る？

公民館文化会館

奈良市では「生涯教育のまちづくり」を掲げて、公民館施設の充実を進めています。そこで公民館がどのように利用され、また今後のコミュニティの場としてどのような要望をもっているかを調べました。まず既設公民館の利用状況について「ここ二年間に利用したことがある」と答えたのは31・2%で、67・8%の人が利用していないことがわかりました。利用者では男性が40・3%、女性が34・8%が多く、それより主婦(40・3%)より家事手伝い(50・0%)が多いことが特徴的でした。年齢的には三十代(35・4%)が一ばんよく利用し、地域的には東部農林地帯(60・0%)をトップに南西部農林地帯、そこで、公民館が関心する

「かなり必要」が26・3%で、これを合算すると必要性を感じている人が73・6%以上に上ることがわかりました。これに対し「どちらともいえない」10・5%、「あまり必要でない」5・4%、「全く必要でない」0・3%となり、結局必要と感じない人は5・7%にすぎず、とくに必要性を訴えたのは男性より女性、青年・高齢者層より三十・四十代の壮年層、市の周辺地域よりは旧市内に多くなっています。

奈良TVに市政を「市民だより」の充実も

広報公聴

では、市民と市政をつなぐパイプとして月二回発行の「市民だより」を各戸に無料で配るほか、数々の刊行物や市政で聞ききました。調査対象三百

そこで、奈良市民が市政とのつながりをより強くするために、どんな広報公聴手段を望んでいるかを自由回答の形で聞きました。調査対象三百

つづいて、焦点を「奈良テレビジョン」に絞って「奈良市が提供する番組として、どのようなものが望ましいか」を、同じく自由回答の形で聞いてみました。これには三百七十八人が千六百十三(一人あたり四・三件弱)の答えを寄せ、郷土放送に対する市民の期待の大きさを物語っていました。

＝市民と市のコミュニケーション＝

奈良市では、市民のみならずと市政をつなぐパイプとして「市民だより」をはじめ、いろいろな方法で市政を市民に伝える努力を払っていますが、あなたは、市政をもっとよく知るためには、どのような方法を市がとることが望ましいとお考えですか。(複数回答)

- | | |
|--|-------|
| 1.「市民だより」の発行回数をふやす | 6.7% |
| 2.「市民だより」の内容をもっときめ細かくする | 10.9% |
| 3.「市民だより」のお知らせ記事をもっと充実する(工事速報や予防注射のお知らせなど) | 10.8% |
| 4.広報板をもっと活用 | 6.9% |
| 5.「市民の声を聞く」などの開催 | 8.7% |
| 6.「市政報告会」などの開催 | 4.2% |
| 7.広報・公聴車をもっと巡回させる | 6.3% |
| 8.テレビの利用 | 7.0% |
| 9.ラジオの利用 | 1.8% |
| 10.新聞の地方版に「市政だより」を掲載 | 13.7% |
| 11.投書箱の設置 | 4.4% |
| 12.市議会の内容を「市民だより」に詳報 | 10.9% |
| 13.パンフレットやポスターをもっと利用する | 2.8% |
| 14.ほほえみの鐘に広報ニュースをつけ加える | 2.8% |
| 15.その他 | 0.9% |
| 16.こたえない | 1.2% |
| 計(回答数1,204) | 100.0 |

◆奈良県をサービスエリアとするテレビ局「奈良テレビジョン」が来年春から放映することになりましたが、あなたは、奈良市が提供する番組としては、どのようなものが望ましいと思われますか。(複数回答)

- | | |
|---------------------------|-------|
| 1.市政ニュース | 16.9% |
| 2.公民館だより | 4.9% |
| 3.市政の解説 | 7.9% |
| 4.市議会(委員会)の中継 | 11.3% |
| 5.農業教育講座 | 2.3% |
| 6.政治討論会 | 3.9% |
| 7.婦人講座 | 6.1% |
| 8.文学座談会 | 1.4% |
| 9.音楽講座 | 1.4% |
| 10.街頭討論会 | 4.1% |
| 11.音楽番組 | 2.3% |
| 12.スポーツ行事の中継 | 4.3% |
| 13.奈良にまつわる小説の朗読 | 10.9% |
| 14.ホームドラマ番組 | 2.0% |
| 15.交通情報 | 6.3% |
| 16.生活情報(工事速報・予防注射のお知らせなど) | 12.6% |
| 17.その他 | 0.6% |
| 18.こたえない | 0.8% |
| 計(回答数1,626) | 100.0 |

◆市では、交通量の多い事故の危険のある市道2路線を「やすらぎの道」として、交通事故を起こすことのできないように鉄球道路やドライバーに注意を呼びおこすカラー舗装の施工、さらには、フラワーカップなどの配置などを行っていますが、あなたは、このことをご存知ですか。

- | | |
|---------|-------|
| 1.知っている | 64.2% |
| 2.知らない | 34.3% |
| 3.こたえない | 1.5% |
| 計 | 100.0 |

＝市政懇談会＝

◆6年目を迎えた市政懇談会は、こたえ5月から全市27地区・27会場で開催されていますが、あなたは奈良市にこの「市政懇談会」制度があることをご存知ですか。

- | | |
|---------|-------|
| 1.知っている | 53.7% |
| 2.知らない | 45.3% |
| 計 | 100.0 |

◆(前問で「知っている」とこたえた人に)あなたの奈良市政への要望や意見は、あなたの校区の自治会長や各種団体の代表者を通じて市政に反映していると思われませんか。

- | | |
|--------------|-------|
| 1.反映していると思う | 47.1% |
| 2.反映していないと思う | 44.3% |
| 3.こたえない | 8.6% |
| 計(回答者210人) | 100.0 |

◆もしも、あなたに「市政懇談会」への招待状がきたら、出席してもよいと思われませんか、それとも断られませんか。

- | | |
|----------------|-------|
| 1.出席してもよい | 31.5% |
| 2.その時にならぬと分らない | 49.6% |
| 3.出席を断わる | 17.1% |
| 4.こたえない | 1.8% |
| 計 | 100.0 |

◆あなたの奈良市政への要望や意見が、今までより早く市長はじめ市の幹部にとどき、より市民に密着した市政とするためには、市政懇談会をどのように運営するのがよいとお考えですか、お考えをお聞かせください。

- | | |
|-------------------------------|-------|
| 1.自治会長、各種団体代表だけでなく、一般市民も参加させる | 10.2% |
| 2.自治会長、各種団体代表がもっと一般市民の要望をつかむ | 7.7% |
| 3.市は要望事項の実現に積極的に取り組む | 2.5% |
| 4.懇談会を多く催す | 1.3% |
| 5.懇談会の開催を一般市民にもっとPRする | 2.3% |
| 6.現状どおりでよい | 2.3% |
| 7.わからない | 14.6% |
| 8.こたえない | 59.1% |
| 計 | 100.1 |

＝公民館・文化会館＝

◆社会教育(成人教育・生涯教育)の場として、いま奈良市内には20の地区公民館と13の分館があります。あなたは、これらを過去2年の間に利用されたことがありますか。

- | | |
|-------------|-------|
| 1.利用した | 31.2% |
| 2.利用したことはない | 67.8% |
| 3.こたえない | 1.0% |
| 計 | 100.0 |

◆(前問で「利用した」とこたえた人に)それは、どのようなことで利用されましたか。つぎのうち、利用された項目すべてを挙げてください。(複数回答)

- | | |
|--------------|-------|
| 1.料理教室など教養講座 | 18.4% |
| 2.自治会活動 | 20.0% |
| 3.婦人会活動 | 11.6% |
| 4.子ども会活動 | 12.1% |
| 5.青少年活動 | 6.3% |
| 6.老人クラブ活動 | 10.0% |
| 7.PTA活動 | 8.4% |
| 8.その他 | 14.2% |
| 計(回答数190) | 100.0 |

◆あなたは、奈良市に大勢の市民が集まれる市営の建物(たとえば文化会館・市民会館など)が必要だと思われませんか。

- | | |
|-------------|-------|
| 1.ぜひ必要だ | 47.3% |
| 2.かなり必要だ | 26.3% |
| 3.どちらともいえない | 10.5% |
| 4.あまり必要でない | 5.4% |
| 5.全く必要でない | 0.3% |
| 6.こたえない | 10.0% |
| 計 | 100.0 |

＝交通事故対策＝

◆あなたや、あなたの家族で、自動車による交通事故にあわれたことがありますか。

- | | |
|---------|-------|
| 1.ある | 23.5% |
| 2.ない | 75.7% |
| 3.こたえない | 0.8% |
| 計 | 100.0 |

◆市では「市民ぐるみの交通安全運動」の一環として「市交通安全推進協力員制度(交通モニター)」を発足させ、交通安全についての意見や要望、あるいは情報を提供していますが、あなたは、このことをご存知ですか。

- | | |
|---------|-------|
| 1.知っている | 31.7% |
| 2.知らない | 66.0% |
| 3.こたえない | 2.3% |
| 計 | 100.0 |

◆市では、交通安全運動の実をあげていくため、運転者に対し積徳運転(徳を積む運転)を呼びかけ、この運動の推進に取り組んでいます。あなたはご存知ですか。

- | | |
|---------|-------|
| 1.知っている | 16.9% |
| 2.知らない | 45.5% |
| 3.こたえない | 37.6% |
| 計 | 100.0 |

市は提供番組で最も比重の大きかったのは市政ニュース(16・9%)で、これに次ぐのが市政関係では各種委員会をふくめた市議会の中継、市政解説、公民館だよりなどで総計41・0%を占めていました。これを柱にして工事速報やお知らせ事項など生活情報の占めるウェイトが12・6%、交通情報6・3%、いろいろな問題を取りあげての政治討論会、街頭討論会8・0%あったことは注目されます。これに対し文化的番組としては奈良にまつわる小説の朗読10・9%を筆頭に婦人講座・音楽番組・職業教育講座・文学座談会などがあり、ほかにもスポーツ行事中継、ホームドラマなどがありました。

調査の方法

によって行なったもので、一部やむを得ない人には書面調査法を併用しました。全市民にわたり二十歳以上の個人をサンプリングして選んで行ない、有効回答者三百九十一人(回収率78・2%)の回答を集計・分析したものです。調査は専門機関である朝日日本マーケティング・リサーチが担当しました。

九十一人中、十五人の無回答をのぞき、三百七十六人から千八百九十九(一人当たり三件強)の提案がありました。このうち「市民だより」に対する要望が一ばん多くて28・4%に上り、内容をもっときめこまかくせよ、お知らせ記事をもっと充実せよと、紙面内容の改善を望むものが21・7%で、他のメソッドとしては、日刊新聞の地方版の利用、市議会の内容の詳報、ラジオ・テレビの利用、市民の声を聞け、広報板の活用、広報公聴車の巡回といった方法がおもなものとされています。

地もとから六十里

①都市計

① 拡張済みの道路から広

THE UNIVERSITY OF CHICAGO

動場にサクを設置すること、体育倉庫の改築をお願いしたい。②富雄北幼稚園の園を全面的に整備し、運動場を広げてほしい。

ぜひ実施したい。運動場が

狭いことはよくわかってい
るが、土地の確保が困難な
こと、ほかの幼稚園の新設
で予算的にも窮屈だし、園
児の急増も考えられないの

それが最近になって、また

視をつづける。移転につ

業地域へ移ってもらおうよ

和三十九年に設置されたものにもよるが、それはその時

路線約6キ

③平野橋—野村団地、月日

小学校校舎の分館が敷設された時点で、地もと運営の分館の整備を考える。運営費補助は事業補助という形で考えていきたい。

老人福祉関係 単一の老人クラブに対する助成を引きあてほしい。

老人クラブの活動助成金は昨年度は年間二万円を予算化したのが、三十七年は二

橋・平野 山本両家宅および県道から春日へ通ずる道の冬舗装は？ ④平野橋・お宮さんの舗装は？ ⑤田称深谷道の早期補修を願いたい。⑥平野町四丁目一八八番地——一九〇九番地の道幅を広げてほしい。また富雄東出口から近鉄線南沿いの通称広谷道の急折部分の改修を願いたい。

①昭和四十七年度からの

富雄三松五〇〇以上つ二
年次計画によって下流から

富雄朝日
一四〇
富雄朝日

な お奈良市域での富雄川沿

②市では一開発行為等にな

中村多世院下——中本宅、
量が多くなって下流に不測

と、県市で事前協議会を開

きているので、早急に施工

倒産したため、現在に隣接地の造成業者日本電建㈱が引継ぎ手直し工事を実施している。工法その他いろいろ問題があつて、いま協議中だが、早く移管できるように申し入れておく。

河川改修と排水 ①富雄川増水すると逆流して民家に及ぶ。対策を考へてまし

する。

「おわびして訂正

「市民だより」二月一日はけ「飛鳥地区市政懇談会」記事で、市議会議員出陣者に誤りがありましたので、次の通り訂正します。さらにご迷惑をおかけしましたことを深くおわびいたします。

れはならぬ
ら運ぶする

代とは同率を示していること、先月、

と答えた人は全体の台数はすでに四万台を突破し、を考えると

「知らぬ、通モニター」を委嘱、さら

37.6
R
3
回 答
ます。これらのこ
調査として
交通事故や

4・6%の

28・2%)に多く、とくに十代の男性は53・6%と半以上が経験者という恐ろしい数字となっています。つづいて三十代の男性(27・7%)が、いずれもこの年代はみから自動車運転したり、えない」が37・6%となっています。「積徳運転」は鍵田市長の提唱によるもので、ことばそのものが耳なれないこととその内容が「安全運転は当然のこと、たとえば路上に障害物があれば、これを取りのた。積徳」それ合せる肯定的なものと、否定的でやはりことというこ

便を頼みなが
二といたつたも

卷之六

むしろ比較的よ

34.3%

交通安全運動は

えがありました

他の答えをそれ
改立っていると
は73・4%と多
ものは17・4%
性の運動は有用
ようです。

市政懇談

みなさんの要望と

(9)

事前協議を強化

都計事業 地もとの連絡

平城地区

昨年十一月十七日平城農業協同組合会議室で、地もとかから七十五人と小規模都市議会議員が出席、市側から鍵田市長、慶田助役、高瀬公室長、森井教育長、中本建設局長、角脇同局長、藤川社会福祉事務所長、玉川企画・井上総務、和田税務・西田清樹・堀川民生・滝川経済各部長ほか。

平城地区 ①平城小学校の本館が老朽化しているのを改築してはいい。②平城幼稚園のプレハブ教室を改築し、リズム教室・プール・水遊び場を新設してほしい。

①平城小学校本館は昭和二十七年に建築されたもので、校舎耐力度は四・五七三と五・七六九点でいずれも危険校舎と認められない状態だ。改築はちょっと考えられない。運動場の排水は来年度に考えよう。②リズム教室の建築費は昭和四十七年度補正予算でとってあるので、測量・設計を終った。プレハブ教

ことと、その見直し、新設で予算的にも窮乏だし、園児の急増も考えられないので辛抱がほしい。

公民館関係 ①西部公民館の料理教室受講の機会均等をはかるため、受講希望者を登録にしたい。②阪奈道路以南地区に公民館を設置してほしい。③富雄公民館元町分館の水道・電灯料金を減免してほしい。

①料理教室は、今年度中に受講希望者の実態をつかみ来年度からできるだけ多くの方々に参加してもらえよう十分工夫したい。②いま富雄地区公民館を鳥見

は昨年度は年間二万円を予算化したが、三十七年は二万七千二百円にアップした。これは別に事業補助金として特別の事業実績のあるクラブには年間一万円程度を計上してある。今後とも指導・育成のための助成措置を講じたい。

カジャ谷橋架替え 橋の架け替え。カジャ谷橋が通行不能になっている。早く架けかえてほしい。

近くに三松橋があり、通行量など経済効果の点で問題があらわれている。四十八年度に計画する。

河川改修と治水 ①富雄川が増水すると逆流して民家に浸水する。対策を考えてほしい。②富雄川上流の宅地造成工事などによる泥水の処理はどうなっているか。③富雄駅前一百米の坂道の側溝が大

をかけたことを深くおぼたします。

【飛鳥地区市政懇談会出席の市議会議員】横井健二・藤原好雄・森田和三各氏

婦女子の不安除け

競輪開催 地もとは大迷惑

競輪開催 ①競輪開催時に住宅地内に無断で駐車されて困っている。禁止する方法はないものか。②競輪開催時の騒音は何か危険におびえているようだ。こうした不安を早く除去してほしい。

①競輪開催時の交通安全策については、いままでたびたび関係機関に強く要請してきた。競輪場当局では開催時には二十人のガードマンを配置して車を誘導し、住宅地内の駐車をやらせないようにしている。新聞やラジオ・テレビを通じて車で来ないよう、電車を利用するよう呼びかけもしている。路上の駐車違反に対してはさらに厳しく取締ってもらいたい。警察当局へ要請しておく。②奈良市は競輪から撤退して、道義のまちづくりの建前を貫いているが、その奈良市で、県と四市による競輪が依然として続いている。年十二回開催されるので、地もとはまことに気の毒だ。開催中の警備は警察・機動隊・

ガードマンの手をわずらわし、防犯につとめてもらうが、社会悪の温床が取り払われるまでは、警察力の増強によるパトロール以外にない。このことを奈良警察署へ十分に申し入れておきたい。

浄化そう清掃 浄化そうは年に一回程度必ず清掃しなければならぬことになっている。奈良市では市が許可している清美公社（電話八七八二・八七八五番）へ依頼しても、八七年四回の消毒の補給、機械点検をしてもらえる。年一回の清掃もやってもらえる。清美公社では新築家屋について積極的に調査し、浄化そう清掃をすすめている。時に無許可の業者が頼まれる家もあるようだが、これは違法とされているから注意していただきたい。

市以下市の幹部が地もへと出て、じかに市民の声を聞き、これにこたえる市政懇談会は四十二年度から毎年つづけられてきた。これはじめてこれを調査に取り上げ、市政懇談会の市民への定着度や関心度、意見・要望などを聞いてみた。

その結果、市政懇談会そのものを「知っている」という人は53・7%、「知らない」は45・3%で、半数をやっと越す程度の人しか知らないことがわかった。男性（55・9%）が女性（52・0%）よりややよく知っており、年齢別では三十代の64・6%をトップに五十代、四十代、六十歳以上（いずれも52%以上）の順で、二十代だけが28・6%と飛び離れて低い。職業別では商工・自営業が一ばん高く73・3%、農林業69・0%、主として管理職・自由業、サラリーマン層は47・4%と低い。その下が公務員、学生、家事手伝いとなっていた。地域別でも最高が東部農林地域の80・0%であった。

よく知られ、あらゆる層別を通じてその周知度は70%を上回っていました。

このように、この運動は市民運動として広く普遍的に市民の中に定着してきたことがわかった。同時に年一回開く指導者や実践者の推進大会（四十七年度は七月に中央体育館で開催）についても全体の48・3%（運動を知っていた人の61・0%）が知っている。また「強制された言葉は身に付かない」「言葉だけで、心からの親切がない」「いくらやっても、あまり効果がない」などとなっている。

出席への積極的な態度を示し、これは南西部農林地帯（37・5%）に強く、旧市内、西部住宅地、東部農林地帯の順となっている。

「出席してもいい」とする人に、その理由をたざしたところ「市政について知りたいたい」というのが一ばん多くて21・1%、ついで「市民の要望や意見がどのように反映しているか知りたいたい」13・0%、「自分の意見を述べたい」11・4%などがおもなところだが、その理由を答えなかった人が46・3%もあったことは注目される。「出席を断る」人の中では時間的または年輪的な支障が多く43・3%であったのに対し、「出席しても意見が反映されない」とする失望型が34・3%あることも見のがせません。

最後に市政懇談会の運営について意見を求めたところ、意外にも「わからない、こたえない」が73・7%もあり、これに「現状でよい」とする2・3%を加えると76・0%が具体的な改善の意見をもっていないことがわかりました。これに対し何らかの具体的な意見を述べた人は24・0%で、そのうち「自治会長や各種団体代表者は一般市民の要望をもっとよくつかめ」（7・7%）

汚濁防ぐ 水道管取替え

水道の汚濁 三和住宅・秋篠台・国家公務員住宅地区の水道が濁って困る。対策をねがいたい。

国の補償がのぞましい

山陵町を中心とした地区は、歴史的風土地域・風致地区・市街化調整区域といったようにしばられて、発展が妨げられている。その対策はどうか。規制地域に対する補償は

氷はけが悪い 秋篠三和町の市道沿いのみぞは暗渠になっていて水はけが悪い。ふたをあけて時々掃除するが追いつかない。何とかしてほしい。

現地を調査したが、落差がないためとわかった。下流の大門川まで排水路を設けない限り解決しないので昭和四十八年度の事業として計画する。

早寝早起き運動

普遍的に定着 多い推進論者

明らかに、健康な、そして隣人と心の通い合うまちづくりをめざして、奈良市が市民運動として進めている「ごころうさん・早寝早起き運動」は

四十七年度で三年目を迎えました。この運動が市民にどの程度行きわたっているかを調査した。まず、どの程度知られているかについては「知っている」が79・3%、「知らない」は19・4%で、四十五年調査時よりその周知度は約10%伸びていました。男性（73・5%）より女性（83・7%）の方がよく知っており、年齢別では四十・五十代（ともに84・3%）職業別では商工・自営業（83・3%）地域別では旧市内（82・9%）に一ばん

「推進させるべきだ」とする人が72・6%で「反対だ」と答えたのは2・8%にすぎません。反面「どちらともいえない」が22・8%あったことは、運動の周知度が高い割に実践への戸惑いがあることがうかがえます。参考までに、こうした戸惑い型の人々が挙げた理由を列挙すると「強制された言葉は身に付かない」「言葉だけで、心からの親切がない」「いくらやっても、あまり効果がない」などとなっている。

以上の調査結果を総合すると、六十年の実績を積み、市の施策決定に十分プラスしているはずの市政懇談会が、案外市民に知られておらず、懇談会の運営にも具体的な意見が出にくい現状にあることが感じられます。

犬はかならずつないで飼いましう

